

平成16年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号)	<b>提案機関名</b>	横須賀三浦地域農業改良普及センター
28		
※記入不要		
<b>要望問題</b> ダイコンの生産調整技術の開発		
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】		
<p>三浦市を中心にダイコンの作付けが大規模に行われている。露地野菜ということもあり年による生育の早晚があり、昨年のような低温乾燥で推移した場合は生育が遅れM品の割合が増加する。逆に、暖冬年においては3L等の大きなダイコンとなり生産過剰による価格低下が起きやすく、農協でもL、2Lの出荷を奨励している。</p> <p>以上のことから、L、2Lの出荷ができるような生産調整技術についての検討をお願いしたい。</p> <p>具体的には、          作付け前としては、在ほ性の高い（3Lになりにくい）品種の検討。          作付け後としては、被覆資材の被覆時期の違いによる生産促進や葉切り等による生育遅延</p>		
<b>解決希望年限</b>	①1年以内    ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内	
<b>研究対応区分</b>	①研究所対応    ②委託研究    ③共同研究    ④その他	
<b>対応を希望する研究機関名</b>	①農業総合研究所（②根府川試験場 ③三浦試験場 ④津久井試験場） ⑤畜産研究所 ⑥水産総合研究所（⑦内水面試験場 ⑧相模湾試験場） ⑨自然環境保全センター	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	農業総合研究所
部 署	三浦試験場
<b>対応区分</b>	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可
<b>試験研究課題名</b>	(①、②、④の場合) 特産野菜の生育診断および生育制御技術の開発 優良種苗の特性検定試験
<b>対応の内容等</b>	<p>上記課題の中で、生育診断に基づいた適期収穫技術の確立試験を実施中です。またダイコン品種の選定試験を行うにあたっては、揃いが良く収穫適期の幅が広い品種特性も重視し、品種の選定を行うようにいたします。</p>
<b>解決予定年限</b>	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
<b>備考</b>	